

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 2 - 46
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	魚河岸周辺にぎわい創出施設整備事業
全体事業費	145,677千円
<p>【事業概要、基幹事業との関連性】 当市では、中心市街地東部地区に津波復興拠点整備事業を導入して、商業拠点区域を形成するとともに、甚大な被害を被った釜石東部地区・魚河岸地区において、海を活用したにぎわい空間の整備を計画している。 (復興まちづくり基本計画に「魚のまちの復活」及び「浜のにぎわい交流空間の整備」を明記し、魚河岸地区のにぎわい創出を「フロントプロジェクト3」として位置づけ) 本事業では、被災した施設の代替機能を有し、釜石湾観光及び魚河岸地区のにぎわい創出の拠点施設となる魚河岸にぎわい創出施設を整備するもの。</p> <p>※魚河岸にぎわい創出施設の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ①会議室：地域活動や地元で水揚げされる魚介類などの学習の拠点 ②エントランス・展示スペース：地元で水揚げされる魚介類の紹介を行う水槽や展示、市内で生産される水産加工品の展示、郷土芸能の歴史の展示に活用 ③キッチンスタジオ：魚食普及、食育の拠点、イベント時の臨時物販にも活用 ④テラス：釜石湾を一望できるテラス ⑤観光船発着所：将来的に観光船の発着場所として想定 <p>○施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 施設名称：魚河岸にぎわい創出施設（仮称） 2. 整備箇所：釜石市魚河岸3番3 3. 建物構造：鉄骨造2階建 4. 延床面積：1,134.0㎡ うち、復興交付金対象施設：383.3㎡（1階ホール：139.5㎡、展示スペース：36.3㎡、キッチンスタジオ：31.5㎡、事務室：33.5㎡、会議室：33.7㎡、2階ホール：65.0㎡、倉庫等：43.8㎡） <p>○スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物基本検討：平成28年1月～平成28年12月（実施済：6,156千円） 実施設計：平成29年10月～平成30年3月（市単独費で実施：41,904千円） 施設整備：平成30年7月～平成31年3月（建設費487,620千円・工事監理費11,900千円） <p>○申請事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> 総事業費：547,580千円（建物基本検討（基本設計）6,156千円（交付金対象）、実施設計費41,904千円（交付金対象外）・建設費487,620千円（一部交付金対象）・工事監理費11,900千円（交付金対象外）） ・全体事業費：145,677千円（うち国費：116,540千円） うち今回申請：30年度工事費139,521千円（うち国費：111,616千円） <p>※総事業費のうち全体事業費（復興交付金部分）は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物基本検討（基本設計）6,156千円 ・施設整備費から厨房機器・水槽設備・外構整備費を除いた施設建設費㎡単価に、復興交付金対象施設面積を乗じて算出した額139,521千円（※） <p>の合計145,677千円</p> <p>※整備単価364千円/㎡×復興交付金対象施設面積383.3㎡＝139,521千円</p>	

この様式は、原則として、参考様式第20及び参考様式第23の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。